

目標達成計画

作成日：平成 26年 1月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に出向くことはあるが、GHに来てもらう機会がない。	ご利用者様のレベルも様々になってきているので、外出するばかりでなく、GHに来てもらう機会を設け、ご利用者様全員が地域とのかかわりを持つことができるようにする	近隣の婦人会に声をかけ、花植え、草むしり、行事食等を一緒に作ったり、作業したりする機会を設ける。 地域の方に簡単な認知症の勉強会を開催する	12か月
2	19	ご家族との交流の機会が少ない。月1回の受診時以外の面会がほとんどない。	家族がまた来たいと思う雰囲気を作る。また、家族がGHに来るきっかけを作る。 職員とご家族の信頼関係がもっと密になるように関わりを増やす	年2回の家族会を4回に増やす。ご家族・職員一緒に作業をしてもらうようなもの(奉仕作業・いも煮会)や家族だけで話をする機会を作り、家族の横のつながりを作る。	12か月
3	49	日常的な外出の機会がすくない	日常的外出できるようにする	買い物の日を設ける。 希望があったときにすぐに出かけられるような体制を整える	6か月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。